

医療用麻薬を はじめる方へ


① 鎮痛剤の種類と選び方

- 痛みの強さや原因、身体の状態に応じて医師が選びます
- 痛みの「性質」や「効果」により組み合わせさせて使います
- 痛みが強い場合には医療用麻薬を使います

② 医療用麻薬の使い方


定期的に飲む薬 (決まった時間に服用)

特徴：持続的な痛みを和らげます

 効き方はゆっくりで、長く効きます

頓用薬 (レスキュー薬・臨時薬)

特徴：急に起こる痛みを和らげます

 効き方は早く効果時間は短いです

③ 副作用と対策

医療用麻薬には副作用がありますが、予防や対処が可能です



【主な副作用】

眠気 

使い始めに感じるがありますが、多くは1週間程度で自然におさまります

吐き気

使い始めや増量時に起こる場合がありますが、吐き気止めで抑えられます。多くは1～2週間で自然におさまります

便秘 

使い始めから起こります。自然によくなることはないので、継続して予防薬や便秘薬の内服等で対策をします

その他の副作用

かゆみ、せん妄、排尿障害なども起こることがあります

**※困ったことがあれば、自己中断せず
必ず病院に連絡し相談してください**

④ 医療用麻薬を使うときの 注意点

- 医師の指示通りに使用してください
定期の薬：決まった時間に使用する
頓用薬：使用間隔を守る
- 薬の取り扱いや保管にご注意ください
噛んだり割ったり、カプセルから出さない
自分以外の人に譲渡しない
安全管理(子どもの手が届かない等)
- 日常生活の約束
車、バイクの運転は避ける
高所など注意が必要な作業は避ける

詳しいQ&AはPDFから参照できます

(例えば…

- ・抗がん剤治療中に使って良いの？
- ・中毒になったり、寿命は縮まらない？ など

⑤ 痛みの伝え方

「痛み」の程度は、ご本人にしか分かりません。医療者と共有するために数字で伝えると良いです

まったく痛くない
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10
これ以上耐えられない痛み



伝えかたの例)

安静にしている時は3

動くと、7になります



頓用薬を内服し30分すると

7が2になります

頓用薬は1日4回程度使っています

何回使ったか、どのような時に使ったか

効果はあったかなどもメモして

医療者に見せてくださいね



鎮痛剤の使い方

～がんの痛みを和らげるために～

詳しい内容は
PDF資料をご参照ください

